

令和元年度活動年表

実施日	実施内容
9月16日	奈良県・会場：奈良県文化センター 9名
11月24日	宍粟市・会場：山形大学 12名
12月7日	箕面市・会場：生涯学習センター 8名
2月21日	宍粟市・会場：県立森林大学校 14名

令和元年度活動計画

	講習等の内容	時間数	講師名
講習等について	*講義 環境教育と理念	講義80分	本多 孝 本多 正恵 八木 文明
	*講義 スクールインタープリターとは	講義60分	
	*講義 学校との連携と子どもたちとの接し方	講義30分	
	*野外レクチャー 安全・注意事項 *野外実習 自然体験プログラム	実習20分 レクチャー 20分	
	*野外実習 体験プログラムと環境教育	実習20分	
	*野外実習 プログラム作り・下見・ワークショップ・プログラム作り	実習120分	
	*野外実習 自作プログラムの指導体験	実習40分	
	省令第4条第2項第一号ロ関係		
	環境の保全に関する指導又は協働取組の促進に必要な知識又は技能に関する事項	講習の全体を通じて参加型の講義、体験実習により受講者自らが考え実践する。 環境問題の基礎的な知識と環境教育の理念を学び体験活動から環境教育につながる技術(見方・伝え方・メッセージの出し方)と知識(環境問題、自然保護など)。分かち合いを行い情報共有を行い認識を深める技術(分かち合いの手法)。自ら体験をすることを重視する技術(体験の手法・五感など)と知識(体験の重要性の論理)。	
	環境の保全に関する指導の安全な実施に必要な知識又は技能に関する事項	「野外レクチャー 安全・注意事項」において事前の安全確認・下見の奨励、学校内で起こりえる危険な生物(ハチ)への対処法、救急用具の所持の奨励、薬などの使用は教職員の判断なしに使用しないことの注意(アレルギーなどの対応のため)、夏場の行動・解説は日陰で行う。 子どもたちとの接し方の中で、緊急時や体調を壊したときは、スクールインタープリターは、独自の判断をせずに学校側引率教師に速やかに連絡し学校側の通常判断を優先させ教師と連携する。	
省令第4条第2項第一号ハについて	講習等を受けようとする者の安全の確保を図るための措置	フィールドの選定において、子どもを対象とする指導者養成の観点から安全な場所を設定する。事前の下見により危険要因を事前に確認する。関係機関への連絡体制確保。救急道具の携帯。	

令和2年度活動予定表

実施日	講習内容
8月22日	たつの市・兵庫県立西播磨文化会館
9月13日	箕面市・会場：生涯学習センター
11月7日	奈良県・会場：奈良県立文化会館
2月未定	宍粟市・会場：県立森林高等学校
3月未定	箕面市・会場：生涯学習センター